

(2014年度)

## 2 世界史問題 (60分)

(この問題冊子は19ページ、4問である。)

### 受験についての注意

1. 監督の指示があるまで、問題冊子を開いてはならない。
2. 試験開始前に、監督から指示があったら、解答用紙の右上の番号が自分の受験番号と一致することを確認し、所定の欄に氏名を記入すること。次に、解答用紙の右側のミシン目にそって、きれいに折り曲げてから、受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し、机上に置くこと。
3. 監督から試験開始の指示があったら、この問題冊子が、上に記したページ数どおりそろっていることを確かめること。
4. 筆記具は、HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能、計算機能、辞書機能などを使用してはならない。
5. 解答は解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで、そのマーク欄をぬりつぶすこと。その他の部分には何も書いてはならない。
6. マークをするとき、マーク欄からはみ出したり、白い部分を残したり、文字や番号、○や×をつけてはならない。
7. 訂正する場合は、消しゴムでていねいに消すこと。消しくずはきれいに取り除くこと。
8. 解答用紙を折り曲げたり、破ったりしてはならない。
9. 試験時間中に退場してはならない。
10. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
11. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

1 次の文章を読んで、問(1～3)に答えなさい。

日本では弥生時代が終わり、古墳時代がはじまりつつあった紀元324年、現在のトルコ共和国の西端に近い町エディルネ<sup>(イ)</sup>付近で時代を決定する大きな戦いがあった。エディルネは古代ローマ帝国の最盛期とされる( 1 )時代の三人目の皇帝( 2 )が創建した都市で、そのため( 3 )と呼ばれるようになった。この場所でのかに年に、ローマ皇帝を名乗る二人の大軍勢が激闘を繰り広げたのである。帝国東部を統治していたリキニウスを破って勝利を取めたのは( 4 )だった。実はこの二人は( 4 )の異母妹を通じて義兄弟という仲だったのだが。この町はさらにのちに、( 5 )の( 6 )に奪取されて、約90年間、その首都となる運命をたどる。

長年( 4 )とリキニウスの両雄が競ってきた権力闘争はこれで終結し、ローマ帝国は再度単独支配者のもとで統治されることになった。しかし、時代はすでに( 7 )が開始した東西分治体制のほうが実情に合った政治・軍事状況になっていた。その証拠に、( 4 )の息子たち、そしてその後の諸皇帝も帝国を分有するのが常態化していたのだ。そしてついに( 8 )の死後に、その二人の息子に領土が分有されると、ローマ帝国は二度と再び統一されることなく終焉を迎える。帝国西部は( 9 )年に( 10 )人の傭兵隊長( 11 )によって、滅亡させられてしまったのである。彼は幼帝を退位させ、帝国東部皇帝ゼノンに帝位を献上し、みずからはゼノンの代理としてラヴェンナを拠点にしてイタリア王を称した。のちにゼノンは( 12 )族の王<sup>(ロ)</sup>( 13 )にその( 11 )の追討を命じて滅ぼすのである。

このときの帝国西部の首都は、すでにラヴェンナであったことも記憶しておきたい。この地は、アウグストゥスがアドリア海方面の海軍基地を築いたことで名をはせていた。ところが、まずは( 7 )の新統治体制によって、帝国西部の首都がローマから西部正帝の居所( 14 )に移動されていたが、その地がすこぶる防衛に向いていなかったこともあって、外敵の襲来が頻発するようになるとラヴェンナに遷都されていたのであった。ラヴェンナは同時に帝国東部への窓口としての機能ももっていたので、大いに繁栄することとなった。とりわけ( 13 )

はアリウス派を信奉していたが、この地で正統派教会とも平和的に共存していたこともあり、諸文化を融合した豪華絢爛なモザイク芸術が現在に至るまで保存されていて、一見の価値がある。もっとも著名なものを挙げるなら、皇帝と皇后を中心にその随員を内陣の左右上部に配した( 15 )<sup>(イ)</sup>聖堂で、そのモザイクは( 16 )のビザンツ美術の代表作とってよい。

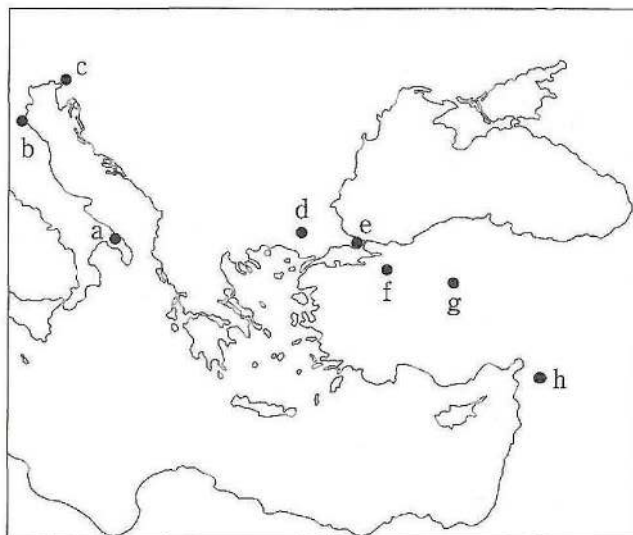
さて、帝国東部が( 5 )により完全に併呑されて消滅するのは、帝国西部消滅の約( 17 )年後のことであって、その偉業をなしたのは( 18 )だった。そしてこの征服王朝の首都もこのとき征服された都<sup>(ニ)</sup>に移動し、名称も( 19 )と改名された。

問1 空欄(1~19)にもっとも適切な語を選択肢(a~d)から1つ選びなさい。

- (1) a ドミナトゥス    b 五賢帝    c 軍人皇帝  
d テトラルキア
- (2) a マクシミアス    b コンスタンティヌス    c ハドリアヌス  
d ウァレリアヌス
- (3) a ニコポリス    b コンスタンティノーブル  
c アドリアノーブル    d カタラウヌム
- (4) a マクシミアス    b コンスタンティヌス    c ハドリアヌス  
d ウァレリアヌス
- (5) a オスマン帝国    b マムルーク朝    c セルジューク朝  
d サファヴィー朝
- (6) a バヤジット1世    b メフメト2世    c セリム1世  
d ムラト1世
- (7) a カラカラ    b ユスティニアヌス    c デイオクレティアヌス  
d テオドシウス
- (8) a カラカラ    b ユスティニアヌス    c デイオクレティアヌス  
d テオドシウス
- (9) a 410    b 451    c 476    d 496
- (10) a 西ゴート    b ゲルマン    c ケルト    d フランク

- (11) a アウグストゥルス    b アッティラ    c アラリック  
d オドアケル
- (12) a 東ゴート    b ヴァンダル    c ブルグンド  
d ランゴバルド
- (13) a テオドリック    b エグバート    c クローヴィス  
d アッティラ
- (14) a ミラノ    b ニコメディア    c トリノ    d ヨーク
- (15) a ヴォルムス    b サン=ヴィターレ    c ハギア=ソフィア  
d サンタポリナーレ=ヌオヴォ
- (16) a 6世紀初頭    b 6世紀半ば    c 6世紀末  
d 7世紀初頭
- (17) a 940    b 960    c 980    d 990
- (18) a バヤジット1世    b メフメト2世    c セリム1世  
d ムラト1世
- (19) a プルサ    b ヘラート    c ニコメディア  
d イスタンブル

問2 下線(イ, ロ, ニ)にもっとも適切な場所を地図内の(a~h)から1つずつ  
選びなさい。



問3 下線(イ)の皇帝の事績としてもっとも適切なものを選択肢(a~d)から1つ  
選びなさい。

- a ササン朝と果敢に闘い、全土に軍管区制と屯田兵制を敷いて帝国防衛に  
努め、産業的にも養蚕業を興した。
- b ヴァンダル王国、東ゴート王国などを征服して旧領の回復に努めたが、  
むしろ国力を疲弊させる結果に終わった。
- c トリボニアヌスに命じてギリシア語でローマ法を編纂したので、帝国の  
ビザンツ化の指標とされる。
- d 史上有名な「聖像禁止令」を發布し、内では単性論の異端を弾圧、外では  
イスラーム勢力に対抗した。

2 次の文章を読んで、問(1～14)に答えなさい。

歴史上長らく、船は遠隔地へ人や物を大量に運ぶ上できわめて重要な手段であった。そのため、船舶技術はしばしば国力を決定づけ、海洋を制した国が覇権国となった。<sup>(8)</sup>

ヨーロッパでは、中世のヴェネツィアや近代のイギリスがその典型である。<sup>(9)</sup>「世界の工場」とよばれるに至ったイギリスは、17・18世紀、同国と( 1 )、( 2 )とを結ぶ貿易によって富を蓄積していた。この貿易では同じ船が三角形の航路をたどり、イギリスから( 1 )へ( 3 )を、( 1 )から( 2 )へ( 4 )を、( 2 )からイギリスへ( 5 )を運搬した。

海上交易は港町だけでなくその周辺にも繁栄をもたらした。イギリスでは、上に述べた貿易を通じてリヴァプールが発展し、その後背地である( 6 )はまもなく産業革命の中心地になった。

港町では商人が大きな力を持った。大西洋貿易で栄えたフランス南西部のボルドーは、フランス革命下、( 7 )県の県都になるが、この地域の出身者が中心を占めた( 7 )派は商人の利益を擁護する傾向にあった。

鉄道や航空機が発達すると船舶の地位は相対的に低下するものの、その戦略的<sup>(10)</sup>な重要性は20世紀に入っても失われなかった。第一次世界大戦後、<sup>(11)</sup>数次にわたって大国の軍艦保有が制限された<sup>(12)</sup>のは、その証左である。<sup>(13)</sup>

問1 文章中の空欄(1～7)に入る語としてもっとも適切なものを、選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- (1) a カリブ海諸島・北アメリカ      b 西アフリカ  
c モルッカ(マルク)諸島      d インド
- (2) a カリブ海諸島・北アメリカ      b 西アフリカ  
c モルッカ(マルク)諸島      d インド
- (3) a 砂糖・綿花      b 奴隷      c アヘン      d 武器・日用品
- (4) a 砂糖・綿花      b 奴隷      c アヘン      d 武器・日用品
- (5) a 砂糖・綿花      b 奴隷      c アヘン      d 武器・日用品



(6) a マンチェスター    b ロンドン    c パーミンガム  
d ブリストル

(7) a ジャコバン    b フイヤン    c ジロンド    d ヴァンデ

問2 下線部(8)について述べた次の文の正誤の組み合わせとして正しいものを、  
選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- ア 三段櫓船は羅針盤を備えていた。  
イ スティーヴンソンは蒸気船を開発した。
- a アー正 イー正  
b アー正 イー誤  
c アー誤 イー正  
d アー誤 イー誤

問3 下線部(9)に関連して、ヴェネツィアについて述べた次の文の正誤の組み合  
わせとして正しいものを、選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- ア 第4回十字軍に影響を与え、コンスタンティノープルを占領させた。  
イ 「未回収のイタリア」として、第一次世界大戦後にイタリアに併合され  
た。
- a アー正 イー正  
b アー正 イー誤  
c アー誤 イー正  
d アー誤 イー誤

問4 下線部(10)について述べた文としてもっとも適切なものを、選択肢(a～d)  
から1つ選びなさい。

- a 東清鉄道の敷設権を得たのはドイツである。  
b アメリカ大陸横断鉄道の完成によってゴールドラッシュが起こった。  
c ロシア革命によってシベリア鉄道の建設が始まった。  
d 柳条湖事件は関東軍による鉄道爆破事件を指す。

問5 下線部(11)に関連して、航空機が最初に実戦投入された戦争・紛争の名として正しいものを、選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a ファシヨダ事件
- b 第1次モロッコ事件
- c 第一次世界大戦
- d スペイン内戦

問6 下線部(12)の大戦について述べた文として誤っているものを、選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a イタリアは三国同盟の側に立って戦った。
- b ドイツはベルギーの中立を侵犯した。
- c ブレスト＝リトフスク条約によってロシア(ソヴィエト政府)は戦線を離脱した。
- d 多くの女性が軍需工場で働いた。

問7 下線部(13)に関連して、ワシントン海軍軍備制限条約で定められた保有トン数の大小を数学記号で正しく示したものを、選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a イギリス>アメリカ合衆国>日本>フランス>イタリア
- b アメリカ合衆国=イギリス=日本>フランス>イタリア
- c アメリカ合衆国>イギリス=フランス>日本>イタリア
- d アメリカ合衆国=イギリス>日本>フランス=イタリア

問8 広州について述べた文として誤っているものを、選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a 唐代にアラブ系のムスリム商人が来航した。
- b 清朝は林則徐をこの港に派遣した。
- c 長江の南に位置する。
- d 義和団事件の前後、ドイツの租借地に含まれていた。



問9 海上貿易で栄えた東南アジアの国家として誤っているものを、選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a アクスム王国
- b シュリーヴィジャヤ王国
- c チャンパー
- d アチェ王国

問10 インドの港について述べた文としてもっとも適切なものを、選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a マゼラン(マガリャンイス)はカリカットに到着した。
- b ポルトガルはゴアをアジア貿易の拠点とした。
- c スペインはボンディシェリをアジア貿易の拠点とした。
- d アンボイナ事件が起こった。

問11 ヨーロッパの港について述べた文として誤っているものを、選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a ジェノヴァは中世において東方貿易で栄えた。
- b リューベックはハンザ同盟の中心都市であった。
- c アントウェルペンユトレヒト同盟の中心都市であった。
- d キール軍港で反乱が起こった後、ドイツ皇帝ヴィルヘルム2世が亡命した。

問12 ボストン茶会事件をめぐる出来事が年代順に正しく並べられているものを、選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a 七年戦争終結 → 茶法 → 印紙法 → 第1回大陸会議
- b 印紙法 → 茶法 → 七年戦争終結 → 第1回大陸会議
- c 印紙法 → 七年戦争終結 → 茶法 → 第1回大陸会議
- d 七年戦争終結 → 印紙法 → 茶法 → 第1回大陸会議

問13 アヘン戦争について述べた文として誤っているものを，選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

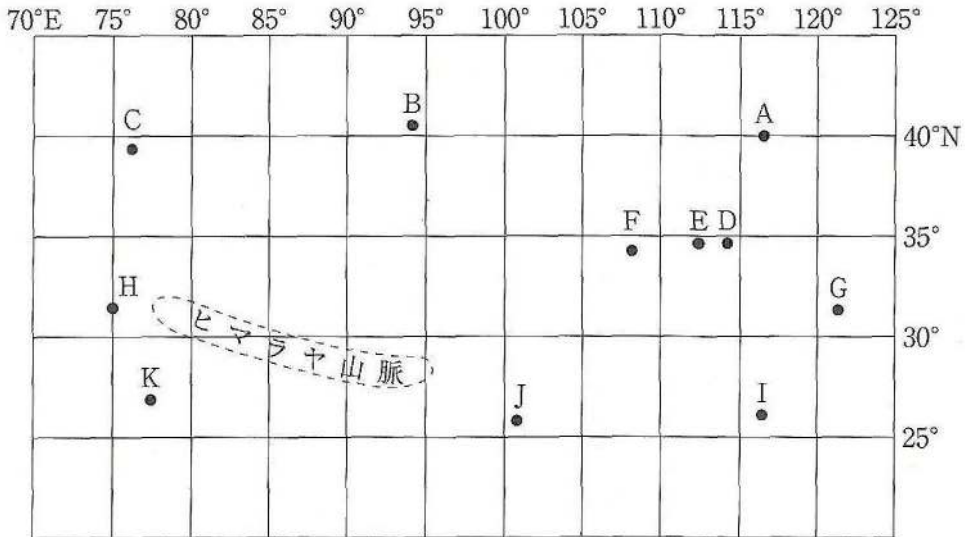
- a イギリスの綿製品が中国で売れなかったことが，この戦争の背景にある。
- b この戦争によって，香港島がイギリスに割譲された。
- c この戦争によって，公行が設立された。
- d この戦争の結果，厦門が開港の対象になった。

問14 ロシアの対外政策について述べた文としてもっとも適切なものを，選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a ロシアはアイグン条約によって沿海州を領有した。
- b ロシアは北京条約によって黒竜江(アムール川)以北を領有した。
- c カージャール朝はロシアの支援を受けてアフガニスタンに侵攻した。
- d イギリスは，クリミア戦争においてロシア側に立って参戦した。

3

次の地図は緯度と経度によって現代アジアの都市の位置を示したものである。これに関して問(1～15)に答えなさい。解答は選択肢(a～eまたはa～h)からもっとも適切なものを選びなさい。選択する解答の数は、問2と問8は2つで、それ以外は1つである。



問1 A・B・Cは日本の秋田市、トルコのアンカラとほぼ同緯度にある都市である。これらの都市名の正しい組み合わせを選びなさい。

- a A天津—B北京—Cクチャ
- b Aソウル—B天津—Cクチャ
- c A北京—B敦煌—Cカシュガル
- d Aソウル—B北京—C敦煌
- e A青島—B鄭州—Cカシュガル

問2 Aは元代以後に急速に発展した大都市である。この大都市に関する記述のうち正しいものを2つ選びなさい。

- a 安祿山は北方の根拠地から南下してこの都市周辺を占領した。
- b この都市はモンゴル人によって和名とよばれていた。
- c フビライはこの都市に遷都して大都と称した。
- d 14世紀前半、永楽帝はこの都市に遷都した。
- e 17世紀半ば、康熙帝はこの都市を都と定めた。
- f 1860年、英仏軍はこの都市にある円明園を破壊した。
- g ロシアは1858年にこの都市で結んだ条約で沿海州を領有した。
- h 1900年、日本など10カ国が共同出兵してこの都市を占領した。

問3 Bに関する記述のうち正しいものを選びなさい。

- a この都市はいわゆるオアシス都市で、ステップ＝ロードの要衝にある。
- b この都市には12世紀以降に造られた多数の石窟がある。
- c 前2世紀、漢の武帝によってこの都市に郡が置かれた。
- d この都市の仏教遺跡からトゥルファン文書とよばれる大量の古文書が発見された。
- e この都市は現在の新疆ウイグル自治区にある。

問4 Cに関する記述のうち誤っているものを選びなさい。

- a この都市はタリム盆地の西にある。
- b この都市は天山南路の交通の要地にある。
- c この都市はいわゆるオアシス都市である。
- d この都市の南西にはパミール高原がある。
- e この都市は、現在のタジキスタンに属する。

問5 D・E・Fは日本の京都市，イランのテヘランとほぼ同緯度にある都市で，中国歴代王朝の首都であった。これらの都市名の正しい組み合わせを選びなさい。

- a D洛陽—E開封—F西安
- b D開封—E洛陽—F西安
- c D開封—E南京—F杭州
- d D西安—E洛陽—F南京
- e D杭州—E南京—F開封

問6 Dに関する記述のうち正しいものを選びなさい。

- a この都市は大運河の途中にある，交通の要衝である。
- b この都市は後梁以外の五代王朝の都となった。
- c この都市は現在の河北省にある。
- d この都市の繁栄の様子を描いた絵画は『皇輿全覧図』である。
- e この都市は元代以後の王朝でも都になったことがある。

問7 Eに関する記述のうち誤っているものを選びなさい。

- a この都市は西周時代に建設され，前8世紀に都とされた。
- b この都市の建設者は周公旦である。
- c この都市は魏(三国)・西晋・北魏の都となった。
- d この都市の南方に竜門の石窟寺院がある。
- e この都市は現在の河南省にあり，そこは淮河の南である。

問8 Fに関する記述のうち誤っているものを2つ選びなさい。

- a 周はこの付近に都を置き、鎬京と称した。
- b 秦はこの付近に都を置き、咸陽と称した。
- c 前3世紀末、高祖劉邦はここに都を定めた。
- d 楊堅はこの付近に丸都城を築いて都とした。
- e 9世紀後半、黄巢はこの都市を占領した。
- f 五代以後、ここに都を置いた王朝はない。
- g 1936年、張作霖はこの都市で蒋介石を監禁する事件をおこした。
- h この都市は現在の陝西省にあり、そこは渭水の流域である。

問9 G・Hは日本の鹿児島市、イスラエルのエルサレムとほぼ同緯度にある都市である。これらの都市名の正しい組み合わせを選びなさい。

- a G上海—Hデリー
- b G広州—Hアマリットサール
- c G泉州—Hデリー
- d G上海—Hアマリットサール
- e G広州—Hムンバイ

問10 Gは明代以後に急速に発展した大都市である。この都市に関する記述のうち誤っているものを選びなさい。

- a 唐代以前、この都市が歴史上に現れることはなかった。
- b この都市の西方に蘇州があり、古代から栄えていた。
- c この都市は1842年の北京条約で開港させられた。
- d 1927年、蒋介石はこの都市で反共クーデタを強行した。
- e 日本海軍は、1932年、この都市で戦闘を開始した。



問11 Hに関する記述のうち誤っているものを選びなさい。

- a この都市は現在のインド国内にある。
- b この都市でイギリスの政策に反対する抗議運動がおこった。
- c この都市はパンジャブ地方に位置している。
- d この都市で開催された大会でプールナ＝スワラージが決議された。
- e 1919年にこの都市でおこった反英運動が弾圧され、運動激化の契機となった。

問12 I・J・Kは日本の那覇市とほぼ同緯度にある都市である。これらの都市名の正しい組み合わせを選びなさい。

- a I 寧波—J 広州—K ラサ
- b I 瑞金—J 大理—K アグラ
- c I 杭州—J 香港—K コルカタ
- d I 泉州—J 台北—K デリー
- e I 広州—J アモイ—K ムンバイ

問13 Iは現代中国の歴史上重要な都市である。この都市に関する記述のうち誤っているものを選びなさい。

- a この都市は現在の江西省にある。
- b この都市は中華ソヴィエト共和国臨時政府の首都であった。
- c 1934年、中国共産党はこの都市から撤退した。
- d 紅軍はこの都市から陝西省北部へ移動したが、これを長征という。
- e 1938年、日本軍はこの都市を占領した。

問14 Jに関する記述のうち誤っているものを選びなさい。

- a この都市を中心に南詔が成立した。
- b この都市は現在の雲南省にある。
- c この都市を中心とする国は唐と大越国の間に位置して繁栄した。
- d この都市と同名の国が10世紀に成立した。
- e この都市と同名の国はフビライに滅ぼされた。

問15 Kに関する記述のうち正しいものを選びなさい。

- a この都市は現在のパキスタンにある。
- b ムガル帝国のアクバルはこの都市を首都に定めた。
- c 15世紀半ば、この都市は首都になった。
- d アウラングゼーブはこの都市の近郊にタージ=マハルを建設した。
- e この都市が首都になるまでイスファハーンが首都であった。

**4** 次の文章を読んで、問(1～7)に答えなさい。

東南アジアでは、ヨーロッパ人がこの地域に進出する以前から、中国人、インド人、アラブ人、ベルシア人や、東南アジア各地の商人によって活発に交易が行われていた。特に中国からは大量の陶磁器が東南アジア各地にもたらされた。明は、15世紀前半、( 1 )の率いる艦隊を東南アジアやインド洋に派遣してこの地域の諸国に朝貢を促した。同艦隊の寄港地となった東南アジアの港町はこれを契機として発展し、交易が活発化した。

一方、ヨーロッパでは、14世紀以降、肉食の普及に伴いコショウやクロブ、ナツメグなどの香辛料の需要が拡大し、それらの特産地である東南アジアに対するヨーロッパ人の関心が高まった。最初に東南アジアに進出したのはポルトガルであった。すでに15世紀末、( 2 )を経由してインドに到達していたポルトガルは、1511年、東南アジアの交易拠点の一つ、( 3 )を攻撃してこれを占領し、香辛料交易によって莫大な利益を獲得した。1521年には、ポルトガル人マゼ

ラン(マガリャンイス)が、スペイン王の支援を受けて西回りの航路で( 4 )に到達し、スペインは16世紀後半、( 4 )の植民地支配を開始した。

16世紀末からは、毛織物産業などの発展により経済力を高めた( 5 )とイギリスが台頭し、アジアへの進出を開始した。( 5 )は、17世紀半ば以降、( 6 )のバタヴィアを根拠地として勢力を拡大し、18世紀半ばまでに( 6 )のかなりの部分を領有した。17世紀にインドに拠点を築いたイギリスは、19世紀初めまでにインドにおける勢力を確立した。イギリスはその後、東南アジアに進出し、19世紀末までにマレー半島の大半と( 7 )を植民地支配下に置いた。他方、かねてからアジアへの進出をねらっていたフランスは、19世紀末までにベトナム、( 8 )とラオスを植民地支配下に置いた。

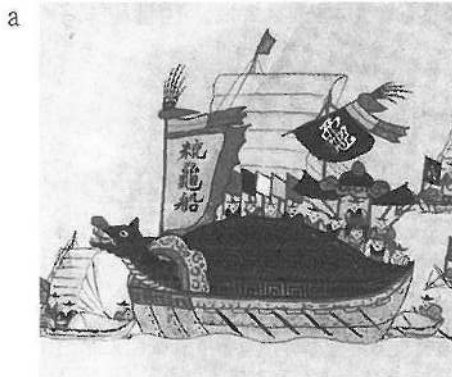
問1 文章中の空欄(1～8)に入る語としてもっとも適切なものを、それぞれの選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- (1) a 鄭成功    b 朱元璋    c 鄭和    d 李自成
- (2) a 南アメリカ南端    b アフリカ南端    c スエズ運河  
d 太平洋
- (3) a アチェ    b アユタヤ    c マニラ    d マラッカ(ムラカ)
- (4) a ジャワ島    b フィリピン諸島    c スマトラ島  
d モルッカ(マルク)諸島
- (5) a オランダ    b フランス    c イタリア    d ポルトガル
- (6) a スマトラ島    b ルソン島    c ボルネオ島    d ジャワ島
- (7) a カンボジア    b フィリピン    c ビルマ  
d 東ティモール
- (8) a カンボジア    b フィリピン    c ビルマ  
d 東ティモール

問2 下線部(ア)について、14世紀に東南アジアを含むアジア各地を旅して旅行記を著したモロッコ出身の人物を、選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a イブン=シーナー      b イブン=ハルドゥーン  
c ウマル=ハイヤーム      d イブン=バトゥータ

問3 下線部(イ)について、陶磁器をはじめとする交易品の海上輸送に使用された中国船の種類を示すものとして、もっとも適切な図版を(a～d)から1つ選びなさい。



問4 下線部(ウ)について、ポルトガルのインド航路を開拓した人物を、選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a アメリゴ=ヴェスプッチ      b バルトロメウ=ディアス  
c ヴァスコ=ダ=ガマ      d カブラル

問5 1494年にポルトガルとスペインの間で結ばれた、両国の植民地分割線を定めた条約名を、選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a サラゴサ条約
- b カルロヴィッツ条約
- c ウェストファリア条約
- d トルデシヤス条約

問6 下線部(エ)について、イギリスがマレー半島での植民地支配の拠点として成立させた「海峡植民地」に含まれなかった都市を、選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a シンガポール
- b クアラルンプール
- c ペナン
- d マラッカ(ムラカ)

問7 下線部(オ)について、フランスがベトナムを植民地化した際のベトナムの王朝名を、選択肢(a～d)から1つ選びなさい。

- a 阮朝
- b 黎朝
- c コンバウン朝
- d 陳朝

